

【全国学力・学習状況調査について伺います。】

別添 1

【平成23年度以降の調査のあり方について】

《調査の目的について》

Q 1 現在の全国学力・学習状況調査の目的についてお考えをお答えください。

(○はひとつ)

- | | |
|---------------------|--|
| 1 評価している・問題ない | |
| 2 改善が必要
(具体的に:) | |
| 3 その他 (具体的に:) | |

《調査の内容について》

Q 2 調査対象教科についてお考えをお答えください。

(○はひとつ)

- | | |
|---------------------------------|-------|
| 1 2教科 (国語及び算数・数学) | →Q 3へ |
| 2 3教科以上 (国語及び算数・数学に加えて新たに教科を追加) | →Q 4へ |
| 3 その他 (具体的に:) | →Q 6へ |

Q 3 (Q 2で1) 「2教科」と回答した場合、調査対象教科を追加すべきではない理由についてお答えください。

→回答後Q 6へ (○はいくつでも)

- | | |
|--|--|
| 1 現在、対象となっていない教科については、全国調査による学力等の状況を把握する必要が無いため | |
| 2 現在、対象となっていない教科については、教育施策の改善や学校における教育指導の充実を進める上で、全国調査は必要が無いため | |
| 3 調査対象となる学校の負担等を考えれば、対象教科は限定した方がよい | |
| 4 その他 (具体的に:) | |

Q 4 (Q 2で2) 「3教科以上」と回答した場合、追加すべき教科をお答えください。

→回答後Q 5へ (○はいくつでも)

- | | |
|------|----------------|
| 1 社会 | 3 英語 |
| 2 理科 | 4 その他 (具体的に:) |

Q 5 (Q 2で2) 調査対象教科を追加すべきと考える理由についてお答えください。

→回答後Q 6へ (○はいくつでも)

- | | |
|--|--|
| 1 学力等の状況をバランスよく把握するためには、できる限り幅広く対象とすべき | |
| 2 現在、対象となっていない教科についても、教育施策の改善や学校における教育指導の充実を進める上で、全国調査は必要である | |
| 3 その他 (具体的に:) | |

Q 6 質問紙調査についてお答えください。

(○はひとつ)

- | | |
|-----------------------------|--|
| 1 現在の方式でよい | |
| 2 質問の数を増やし、より深く分析が行えるようにすべき | |
| 3 質問の数を減らし、負担を軽減すべき | |
| 4 その他 (具体的に:) | |

《調査で把握すべき学力について、教科毎にお答えください。》

Q7 全国調査（「希望利用」分は除く。平成22年度で言えば抽出調査）で把握すべき学力の状況について、教科毎にお答えください。（下記のほか、調査対象となった各児童生徒の結果は把握できることが前提とします。）

（注）Q2、Q4で「調査対象教科」、「追加すべき教科」とであると回答した教科についてのみ、お答えいただき、調査対象教科として必要でない教科についてはお答えいただく必要はございません。

（注）以下、「希望利用」とは、抽出調査の対象となった学校以外の学校が、学校の設置管理者の希望により、抽出調査と同一の問題の提供を受け、調査を利用することを指します。

（○は教科毎にひとつ）

	国語	算数 数学	社会	理科	英語	その他 ()
全国レベルの結果（平均正答率等、文部科学省がとりまとめた集計・分析結果（以下、同じ））が把握できればよい	1	1	1	1	1	1
全国レベルから都道府県別までの結果を把握できればよい	2	2	2	2	2	2
全国レベルから市町村別までの結果を把握できればよい	3	3	3	3	3	3
全国レベルから学校別までの結果を把握できればよい	4	4	4	4	4	4
その他（具体的に： ）	5	5	5	5	5	5

《調査の実施方式について、教科毎にお答えください。》

Q8 調査の方式について、教科毎にお答えください。

（○は教科毎にひとつ）

	国語	算数 数学	社会	理科	英語	その他 ()
抽出のみがよい →教科毎Q9へ	1	1	1	1	1	1
抽出+希望利用がよい →教科毎Q10へ	2	2	2	2	2	2
悉皆がよい →教科毎Q11へ	3	3	3	3	3	3
実施する必要は無い →教科毎Q12へ	4	4	4	4	4	4
その他（具体的に： ）	5	5	5	5	5	5

Q9（Q8で1）「抽出のみがよい」とお答えの場合、その理由を、教科毎にお知らせください。

（○は教科毎にいくつでも）

	国語	算数 数学	社会	理科	英語	その他 ()
全国調査では、全国レベル（又は都道府県別結果まで）の学力等の状況を把握すればよく、それ以外は、地方や学校において、必要に応じ把握すればよいため	1	1	1	1	1	1
その他（具体的に： ）	2	2	2	2	2	2

Q10（Q8で2）「抽出+希望利用がよい」とお答えの場合、その理由を、教科毎にお知らせください。

（○は教科毎にいくつでも）

	国語	算数 数学	社会	理科	英語	その他 ()
全国調査により、国は全国レベル（又は都道府県別結果まで）の学力等の状況を把握する責務があるため	1	1	1	1	1	1
学校によっては、既に改善が進んでいる等の理由から、調査対象とする必要のない場合もあるため	2	2	2	2	2	2
学校によっては、地方独自の調査等もあるため、全国調査の対象とする必要のない場合もあるため	3	3	3	3	3	3
その他（具体的に： ）	4	4	4	4	4	4

Q11 (Q8で3) 「悉皆がよい」とお答えの場合、その理由を、教科毎にお知らせください。

(○は教科毎にいくつでも)

	国語	算数 数学	社会	理科	英語	その他 ()
学校も必ず調査対象となることが保証されており、全ての学校について取扱いが公平なため	1	1	1	1	1	1
市町村・学校別まで集計できるため	2	2	2	2	2	2
その他 (具体的に:)	3	3	3	3	3	3

Q12 (Q8で4) 「実施する必要は無い」とお答えの場合、その理由を、教科毎にお知らせください。

(○は教科毎にいくつでも)

	国語	算数 数学	社会	理科	英語	その他 ()
全国調査で学力等の状況を把握する必要は無いため	1	1	1	1	1	1
その他 (具体的に:)	2	2	2	2	2	2

【全員の方へ】

Q13 抽出調査とした場合、統計上の調査の精度はどの程度が望ましいですか。教科毎にお知らせください。

(○は教科毎にひとつ)

	国語	算数 数学	社会	理科	英語	その他 ()
全国の状況が分かる程度	1	1	1	1	1	1
都道府県の状況が分かる程度	2	2	2	2	2	2
市町村の状況が分かる程度	3	3	3	3	3	3
その他 (具体的に:)	4	4	4	4	4	4

《調査の実施頻度、対象学年、実施時期について》

Q14 調査の実施頻度について、教科毎にお答えください。

(注) Q2、Q4で「調査対象教科」、「追加すべき教科」ではないと回答した教科については、「必要ない」とお答えください。

(○は教科毎にひとつ)

	国語	算数 数学	社会	理科	英語	その他 ()
毎年	1	1	1	1	1	1
2年に1度	2	2	2	2	2	2
3年に1度	3	3	3	3	3	3
4年以上に1度	4	4	4	4	4	4
必要ない	5	5	5	5	5	5
その他 (具体的に:)	6	6	6	6	6	6

Q15 調査対象学年について、教科毎にお答えください。複数の学年がよいと考える場合は学年を全て記入してください。

(注) (Q14で5) 実施頻度について「必要でない」と回答した教科については、お答えいただく必要はございません。

(○は教科毎にいくつでも)

	国語	算数 数学	社会	理科	英語	その他 ()
小学5年がよい	1	1	1	1	1	1
小学6年がよい	2	2	2	2	2	2
小学校その他 (具体的に:)	3	3	3	3	3	3
中学1年がよい	4	4	4	4	4	4
中学2年がよい	5	5	5	5	5	5
中学3年がよい	6	6	6	6	6	6

Q16 Q15で調査対象として、適当と選択した学年について、実施の時期をいつと考えているかについて、学年毎にお答えください。

(注) Q14で調査対象教科として必要でない回答した教科については、お答えいただく必要はありません。

(○はひとつ)

【国語】	4 月 の 実 施 が よ い ↑	↓ Q 1 7 へ	1 月 頃 の 実 施 ↑	↓ Q 1 8 へ	1 が よ い の 時 期 の 実 施 ↑	↓ Q 1 8 へ	そ の よ い の 時 期 の 実 施 ↑	↓ Q 1 8 へ
	小学5年	1		2		3	→	
小学6年	1		2		3	→		
小学校その他の学年	1		2		3	→		
中学1年	1		2		3	→		
中学2年	1		2		3	→		
中学3年	1		2		3	→		

S Q その他の時期とお答えの場合、実施時期とその理由を具体的にご記入ください。 →回答後Q18へ	
実施時期を具体的にご記入ください。	その理由を具体的にご記入ください。
月	
月	
月	
月	
月	

【算数・数学】	4 月 の 実 施 が よ い ↑	↓ Q 1 7 へ	1 月 頃 の 実 施 ↑	↓ Q 1 8 へ	1 が よ い の 時 期 の 実 施 ↑	↓ Q 1 8 へ	そ の よ い の 時 期 の 実 施 ↑	↓ Q 1 8 へ
	小学5年	1		2		3	→	
小学6年	1		2		3	→		
小学校その他の学年	1		2		3	→		
中学1年	1		2		3	→		
中学2年	1		2		3	→		
中学3年	1		2		3	→		

S Q その他の時期とお答えの場合、実施時期とその理由を具体的にご記入ください。 →回答後Q18へ	
実施時期を具体的にご記入ください。	その理由を具体的にご記入ください。
月	
月	
月	
月	

【社会】	4 月 の 実 施 が よ い ↑	↓ Q 1 7 へ	1 月 頃 の 実 施 ↑	↓ Q 1 8 へ	1 が よ い の 時 期 の 実 施 ↑	↓ Q 1 8 へ	そ の よ い の 時 期 の 実 施 ↑	↓ Q 1 8 へ
	小学5年	1		2		3	→	
小学6年	1		2		3	→		
小学校その他の学年	1		2		3	→		
中学1年	1		2		3	→		
中学2年	1		2		3	→		
中学3年	1		2		3	→		

S Q その他の時期とお答えの場合、実施時期とその理由を具体的にご記入ください。 →回答後Q18へ	
実施時期を具体的にご記入ください。	その理由を具体的にご記入ください。
月	
月	
月	
月	

(Q16 つづき)

【理科】	4 月 の 実 施 が よ い	↓ Q 1 7 へ	1 月 の 頃	↓ Q 1 8 へ	が よ い の 時 期	↓ Q 1 8 へ	そ の 他 の 時 期	↓ Q 1 8 へ	が よ い の 時 期	↓ Q 1 8 へ	そ の 他 の 時 期	↓ Q 1 8 へ
	小学5年	1		2		3		→	月			
小学6年	1		2		3		→	月				
小学校その他の学年	1		2		3		→	月				
中学1年	1		2		3		→	月				
中学2年	1		2		3		→	月				
中学3年	1		2		3		→	月				

<p>S Q その他の時期とお答えの場合、実施時期とその理由を具体的にご記入ください。 →回答後Q18へ</p>	
実施時期を具体的にご記入ください。	その理由を具体的にご記入ください。

【英語】	4 月 の 実 施 が よ い	↓ Q 1 7 へ	1 月 の 頃	↓ Q 1 8 へ	が よ い の 時 期	↓ Q 1 8 へ	そ の 他 の 時 期	↓ Q 1 8 へ	が よ い の 時 期	↓ Q 1 8 へ	そ の 他 の 時 期	↓ Q 1 8 へ
	小学5年	1		2		3		→	月			
小学6年	1		2		3		→	月				
小学校その他の学年	1		2		3		→	月				
中学1年	1		2		3		→	月				
中学2年	1		2		3		→	月				
中学3年	1		2		3		→	月				

<p>S Q その他の時期とお答えの場合、実施時期とその理由を具体的にご記入ください。 →回答後Q18へ</p>	
実施時期を具体的にご記入ください。	その理由を具体的にご記入ください。

【その他の教科 (具体的に ())】	4 月 の 実 施 が よ い	↓ Q 1 7 へ	1 月 の 頃	↓ Q 1 8 へ	が よ い の 時 期	↓ Q 1 8 へ	そ の 他 の 時 期	↓ Q 1 8 へ	が よ い の 時 期	↓ Q 1 8 へ	そ の 他 の 時 期	↓ Q 1 8 へ
	小学5年	1		2		3		→	月			
小学6年	1		2		3		→	月				
小学校その他の学年	1		2		3		→	月				
中学1年	1		2		3		→	月				
中学2年	1		2		3		→	月				
中学3年	1		2		3		→	月				

<p>S Q その他の時期とお答えの場合、実施時期とその理由を具体的にご記入ください。 →回答後Q18へ</p>	
実施時期を具体的にご記入ください。	その理由を具体的にご記入ください。

Q17 (Q16で1) 「4月の実施がよい」と回答した理由について、学年毎にお答えください。

(〇はいくつでも)

【国語】	調査対象となった児童生徒へのフィードバックとその後の指導の時間を学年末までに十分とるため	年間の学校運営やスケジュールの確保が容易であるため	その他 (具体的に:)
小学5年	1	2	3
小学6年	1	2	3
小学校その他の学年	1	2	3
中学1年	1	2	3
中学2年	1	2	3
中学3年	1	2	3

【算数・数学】	調査対象となった児童生徒へのフィードバックとその後の指導の時間を学年末までに十分とるため	年間の学校運営やスケジュールの確保が容易であるため	その他 (具体的に:)
小学5年	1	2	3
小学6年	1	2	3
小学校その他の学年	1	2	3
中学1年	1	2	3
中学2年	1	2	3
中学3年	1	2	3

【社会】	調査対象となった児童生徒へのフィードバックとその後の指導の時間を学年末までに十分とるため	年間の学校運営やスケジュールの確保が容易であるため	その他 (具体的に:)
小学5年	1	2	3
小学6年	1	2	3
小学校その他の学年	1	2	3
中学1年	1	2	3
中学2年	1	2	3
中学3年	1	2	3

【理科】	調査対象となった児童生徒へのフィードバックとその後の指導の時間を学年末までに十分とるため	年間の学校運営やスケジュールの確保が容易であるため	その他 (具体的に:)
小学5年	1	2	3
小学6年	1	2	3
小学校その他の学年	1	2	3
中学1年	1	2	3
中学2年	1	2	3
中学3年	1	2	3

(Q17 つづき)

【英語】	調査対象となった児童生徒へのフィードバックとその後の指導の時間を学年末までに十分とるため	年間の学校運営やスケジュールの確保が容易であるため	その他 (具体的に:)
小学5年	1	2	3
小学6年	1	2	3
小学校その他の学年	1	2	3
中学1年	1	2	3
中学2年	1	2	3
中学3年	1	2	3

【その他の教科 (具体的に:)】	調査対象となった児童生徒へのフィードバックとその後の指導の時間を学年末までに十分とるため	年間の学校運営やスケジュールの確保が容易であるため	その他 (具体的に:)
小学5年	1	2	3
小学6年	1	2	3
小学校その他の学年	1	2	3
中学1年	1	2	3
中学2年	1	2	3
中学3年	1	2	3

【平成22年度調査について】

《調査の採点について》

Q18 抽出調査に関し、解答用紙を回収前に複写して、速やかに採点するなどの工夫は行いましたか。

(注) ここでいう、「都道府県主体」とは、都道府県教育委員会が市町村教育委員会等に対し指示を出して行わせることを指します。 (〇はひとつ)

1 行わない・特に指示をしていない	4 都道府県主体で行っている
2 学校主体で行っている	5 その他
3 市町村主体で行っている	(具体的に:)

《調査の集計・分析について》

Q19 抽出調査の結果(児童生徒別)や希望利用調査の結果をもとに、都道府県別、市町村別、学校別等での独自の集計・分析を行いましたか。または、行う予定がありますか。

(〇はひとつ)

1 行わない・特に指示をしていない	→Q22へ
2 学校主体で行っている・予定がある	→Q20へ
3 市町村主体で行っている・予定がある	→Q20へ
4 都道府県主体で行っている・予定がある	→Q20へ
5 その他(具体的に:)	→Q20へ

Q20 (Q19で2~5) どのような情報について集計を行いましたか。または、行う予定がありますか。

(〇はいくつでも)

1 都道府県別の結果	2 市町村別の結果	3 学校毎の結果
------------	-----------	----------

Q21 (Q19で2~5) 独自の集計・分析を業者に委託して行いましたか。または、行う予定がありますか。

(〇はひとつ)

1 行わない・特に指示をしていない	3 委託せず行っている・予定がある
2 委託して行っている・予定がある	4 その他(具体的に:)

《希望利用方式について》

Q22 あなたの設置している学校で、抽出調査対象外の学校のうち、どの程度希望利用方式を利用しましたか。

(○はひとつ)

- | | |
|--|-------|
| 1 全ての学校で利用した | →Q23へ |
| 2 一部の学校で利用した | →Q23へ |
| 3 希望利用方式による利用が必要ではないと考えたため、利用していない | →Q24へ |
| 4 希望利用方式による利用が必要と考えたが、諸般の理由から希望しなかったため、利用していない | →Q25へ |
| 5 上記3、4以外の理由で利用していない | →Q26へ |

Q23 (Q22で1～2) 希望利用方式を希望した理由について、お答えください。

(○はいくつでも)

- | |
|--|
| 1 全国調査による市町村・学校におけるより詳細な学力等の状況把握が必要なため |
| 2 全国調査による児童・生徒一人一人の学力等の把握が必要なため |
| 3 設置する学校の中に抽出対象校があるため、各学校での取り扱いに差が出ないように、並びをとって希望した |
| 4 都道府県教委からの要請があり、その趣旨に賛同したため |
| 5 自ら採点・集計を行うことができ、児童生徒へのすみやかなフィードバック、実際の解答内容を踏まえた適切な指導が可能となるため |
| 6 調査実施日を柔軟に決められるため |
| 7 その他(具体的に:) |

Q24 (Q22で3) 希望利用方式による利用が必要ではないと考えたため、利用しなかった理由について、お答えください。

(○はいくつでも)

- | |
|--|
| 1 3年間の全国学力・学習状況調査により、改善に必要なデータの把握はできているので、平成22年度については必要がないため |
| 2 都道府県教育委員会が独自に実施している学力調査で、市町村や学校におけるより詳細な学力の状況等は把握できるため |
| 3 市町村教育委員会が独自に実施している学力調査で、市町村や学校におけるより詳細な学力の状況等は把握できるため |
| 4 学校が独自に実施している実力試験等で、学校におけるより詳細な学力の状況等は把握できるため |

Q25 (Q22で4) 希望利用方式による利用が必要と考えたが、諸般の理由から希望しなかったため、希望利用方式を利用しなかった理由について、お答えください。

(○はいくつでも)

- | |
|---|
| 1 業者に委託等を外注するため、財政当局と調整したが、予算を確保することが困難であったため |
| 2 業者に委託等を外注するため準備をしたが、引き受けてくれる相手方がいなかったため |
| 3 学校の教職員による採点を行うための協力要請を行ったが、円滑な協力が得られなかったため |
| 4 教育委員会内の職員で採点しようと考えたが、採点を行うための十分な人数を確保することができなかったため |
| 5 学校の教職員による採点の協力を得ることや、外部の業者に委託するための予算の確保が難しいと判断したため(学校の教職員による採点等の協力要請や財政当局との調整までは行わなかった) |
| 6 採点に資する詳細な「解説資料」や集計支援ツールが文部科学省から提供されることとなるとは思っていなかったため、適切な採点・集計が難しいと判断したため |
| 7 適切な採点・集計は困難と考えたため(その後の文部科学省からの詳細な「解説資料」や集計支援ツールの提供があっても、なお、そのように判断している) |

Q26 (Q22で5) 上記以外の理由で希望利用方式を利用しなかった理由について、お答えください。

(○はいくつでも)

- | |
|---|
| 1 採点・集計を行えば、市町村別・学校別の結果の公表・開示等の問題が出てくるため |
| 2 必要性や採点・集計等の実行可能性、問題点等を十分検討し、判断する時間が足りなかったため |
| 3 議会、学校、保護者、教育関係団体等の意見を踏まえたため |
| 4 その他(具体的に:) |

Q27 希望利用の採点を行いましたか。または、行う予定がありますか。

(○はひとつ)

- | | |
|----------------------------|-------|
| 1 採点を行った、または、行う予定の学校がある | →Q28へ |
| 2 採点を行っていない、または、行う予定の学校はない | →Q29へ |

Q28 (Q27で1) 希望利用した学校の結果について、採点を行った場合、その採点を行ったのはどなたですか。

(○はいくつでも)

- | |
|-------------------------|
| 1 当該学校の教職員 |
| 2 他校の教職員 |
| 3 市町村教育委員会の職員 |
| 4 都道府県教育委員会の職員 |
| 5 市町村教育委員会(学校も含む)が外部に委託 |
| 6 都道府県教委が外部に委託 |
| 7 その他(具体的に:) |

Q29 採点、集計等の費用がかかる場合、その費用はどなたが負担しますか。

(○はいくつでも)

- | | |
|--------|----------|
| 1 都道府県 | 3 その他 |
| 2 市町村 | (具体的に:) |

Q30 採点、集計等の業務を外部に委託している場合、児童生徒一人あたりどのくらいの費用となりますか。概算額で構いませんのでお答えください。

一人あたり	<input type="text"/>	<input type="text"/>	,	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	円
-------	----------------------	----------------------	---	----------------------	----------------------	----------------------	---

Q31 採点、集計等の業務を外部に委託している場合、委託した業務の内容をお答えください。

(○はいくつでも)

- | | | | |
|------|------|---------|------------|
| 1 回収 | 2 採点 | 3 集計・分析 | 4 個票の作成・提供 |
|------|------|---------|------------|

【全員の方へ】

Q32 「希望利用による調査結果」は、域内の教育や教育施策の改善に役立つと思いますか。

(○はひとつ)

- | |
|-----------------------------|
| 1 平成22年度は、役立つと思うが、今後は必要ない |
| 2 役立つと思うので、今後も毎年続けてほしい |
| 3 役立つと思うので、今後数年に1度続けてほしい |
| 4 これまでのところ、特に、必要もなかったと考えている |

Q33 希望利用方式について、課題と思われることがあればご記入下さい。

(○はいくつでも)

- | |
|--------------------------|
| 1 特に課題はない |
| 2 採点に関して課題がある(具体的に:) |
| 3 集計・分析に関して課題がある(具体的に:) |

【平成21年度の調査の活用について】

Q34 平成21年度調査の結果について分析・検証を行いましたか。

(○はひとつ)

- | | |
|-------|----------|
| 1 行った | 2 行っていない |
|-------|----------|

Q35 結果を踏まえ、自ら、改善計画等の策定・更新を行いましたか。

(○はいくつでも)

- | |
|----------------------------------|
| 1 改善計画の作成又は更新を行った |
| 2 改善計画以外で、既存の計画や教育委員会への方針の反映を行った |
| 3 行っていない |

Q36 どのような施策の改善・反映を行いましたか。

(○はいくつでも)

- | | |
|---------------------|-------------|
| 1 指導資料や教材の作成 | 4 上記以外の取組 |
| 2 教職員研修・授業研究等への支援 | (具体的に:) |
| 3 教職員や非常勤講師の配置等への配慮 | 5 特に反映していない |

Q37 結果を踏まえ、家庭や地域に向けた取組等の周知・啓発を行いましたか。

(○はひとつ)

- | | |
|-------|----------|
| 1 行った | 2 行っていない |
|-------|----------|

Q38 設置する学校における改善計画等に指導助言や支援を行いましたか。

(○はひとつ)

- | | |
|---------------------|----------|
| 1 全ての学校に対し行った | 3 行っていない |
| 2 特に必要と思われる学校に対し行った | |

Q39 (都道府県教育委員会においては) 市町村教育委員会や市町村立学校における改善計画等に指導助言や支援を行いましたか。

(○はひとつ)

- | | |
|---------------------|----------------|
| 1 全ての学校に対し行った | 3 その他 (具体的に:) |
| 2 特に必要と思われる学校に対し行った | 4 行っていない |

【過去3年間の調査について】

Q40 全国学力・学習状況調査を活用し、教育や教育施策の改善・充実を行うことが必要だと思いますか。

(○はひとつ)

- | |
|--|
| 1 3年間の悉皆調査により、改善・充実が進んだので、今後も調査を実施することが必要 |
| 2 3年間の悉皆調査により、改善・充実が十分進んだので、今後は当面不要 →Q43へ |
| 3 3年間の悉皆調査により、必ずしも改善・充実は進んでいないが、今後必要と考えられるため、今後も調査を実施することが必要 |
| 4 3年間の悉皆調査においても、特段の必要性があったとはいえ、今後も特に必要ない →Q43へ |

Q41 (Q41~Q42は、Q40で「1、3」と回答した教育委員会のみご回答ください。) どの程度実施する必要がありますか。

(○はひとつ)

- | | | |
|----------|-----------|----------------|
| 1 毎年実施する | 2 数年に一度実施 | 3 その他 (具体的に:) |
|----------|-----------|----------------|

Q42 必要と思われる理由をお答えください。

(○はいくつでも)

- | | |
|-----------------------|------------------|
| 1 継続的な教育施策の検証改善のため | 3 学習指導要領の定着を図るため |
| 2 これまでの教育施策の成果を検証するため | 4 その他 (具体的に:) |

Q43 文部科学省から提供された調査結果報告書、取組事例集や授業アイデア例は、域内の教育や教育施策の改善に役立ちますか。

(〇はひとつ)

- 1 役に立ったので、今後も調査を実施することが必要
- 2 十分役に立ったので、今後は当面不要 →Q46へ
- 3 これまでも必ずしも役に立っていないが、今後役に立つと考えられるため、今後も調査を実施することが必要
- 4 これまで役に立っておらず、今後も役に立たないと考えられるため、今後は実施不要 →Q46へ

Q44 (Q44～Q45は、Q43で「1、3」と回答した教育委員会のみご回答ください。) どの程度実施する必要がありますか。

(〇はひとつ)

- 1 毎年実施する 2 数年に一度実施 3 その他 (具体的に:)

Q45 必要と思われる理由をお答えください。

(〇はいくつでも)

- 1 継続的な教育施策の検証改善のため
- 2 これまでの教育施策の成果を検証するため
- 3 学習指導要領の定着を図るため
- 4 その他 (具体的に:)

Q46 全国学力・学習状況調査の「全国データ」及びそれをもとにした文部科学省における追加分析のデータは、域内の教育や教育施策の改善に役立ちますか。

(〇はひとつ)

- 1 役に立ったので、今後も調査を実施することが必要
- 2 十分役に立ったので、今後は当面不要 →Q49へ
- 3 これまでも必ずしも役に立っていないが、今後役に立つと考えられるため、今後も調査を実施することが必要
- 4 これまでも役に立っておらず、今後も役に立たないと考えられるため、今後は実施不要 →Q49へ

Q47 (Q47～Q48は、Q46で「1、3」と回答した教育委員会のみご回答ください。) どの程度実施する必要がありますか。

(〇はひとつ)

- 1 毎年実施する 2 数年に一度実施 3 その他 (具体的に:)

Q48 必要と思われる理由をお答えください。

(〇はいくつでも)

- 1 継続的な教育施策の検証改善のため
- 2 これまでの教育施策の成果を検証するため
- 3 学習指導要領の定着を図るため
- 4 その他 (具体的に:)

Q49 全国学力・学習状況調査の「都道府県別データ」は、域内の教育や教育施策の改善に役立ちますか。

(〇はひとつ)

- 1 役に立ったので、今後も調査を実施することが必要
- 2 十分役に立ったので、今後は当面不要 →Q52へ
- 3 これまでも必ずしも役に立っていないが、今後役に立つと考えられるため、今後も調査を実施することが必要
- 4 これまでも役に立っておらず、今後も役に立たないと考えられるため、今後は不要 →Q52へ

Q50 (Q50～Q51は、Q49で「1、3」と回答した教育委員会のみご回答ください。) どの程度実施する必要がありますか。

(○はひとつ)

1 毎年実施する	2 数年に一度実施	3 その他 (具体的に: _____)
----------	-----------	---------------------

Q51 必要と思われる理由をお答えください。

(○はいくつでも)

1 継続的な教育施策の検証改善のため	3 学習指導要領の定着を図るため
2 これまでの教育施策の成果を検証するため	4 その他 (具体的に: _____)

【貴教育委員会で実施されている独自の調査について

(平成21年実績・22年予定) 伺います。】

Q52 独自の調査の平成21年度実施実績及び平成22年度実施予定についてそれぞれお答えください。

(選択肢5は選択肢2、4を選び、さらに該当する場合にだけ、選択してください。)

1 平成21年度に調査を実施した	→Q54へ
2 平成21年度に調査を実施していない	→Q55へ
3 平成22年度に調査を実施した、もしくは実施する予定	→Q54へ
4 平成22年度に調査を実施していない、もしくは実施しない予定	→Q55へ
5 3年以上に1度、調査を実施しており、平成21、22年度は調査を実施していない	→Q53へ

Q53 (Q52で5) 3年以上に1度調査を実施している場合、何年に1度実施しているかについてお答えください。

→回答後Q54へ (○はひとつ)

1 3年に1度	3 その他 (具体的に: _____)
2 4年以上に1度	

Q54 実施している独自の調査の目的をお答えください。

→回答後Q55へ (○はいくつでも)

1 実態を把握するため	4 教育施策への反映
2 当該年度の教育指導の工夫改善	5 その他 (具体的に: _____)
3 次年度以降の教育指導の工夫改善	

Q55 貴教育委員会において、管内の各学校における学力の状況を把握するために実施、予定している学力調査について、年度毎、学年毎にその状況についてお答えください。

(○はいくつでも)

A. 【平成21年度実績】		小学 1年	小学 2年	小学 3年	小学 4年	小学 5年	小学 6年	中学 1年	中学 2年	中学 3年
調査 の 種類	独自に作成した調査	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	任意団体による調査	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	その他の調査	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	実施していない	4	4	4	4	4	4	4	4	4
実施 時期	4月	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	5月	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	6月	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	7月	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	8月	5	5	5	5	5	5	5	5	5
	9月	6	6	6	6	6	6	6	6	6
	10月	7	7	7	7	7	7	7	7	7
	11月	8	8	8	8	8	8	8	8	8
	12月	9	9	9	9	9	9	9	9	9
	1月	10	10	10	10	10	10	10	10	10
	2月	11	11	11	11	11	11	11	11	11
	3月	12	12	12	12	12	12	12	12	12

(Q55 A. 【平成21年度実績】 つづき)

(○はいくつでも)

		小学 1年	小学 2年	小学 3年	小学 4年	小学 5年	小学 6年	中学 1年	中学 2年	中学 3年
頻度	毎年	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	2年に1度	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	3年に1度	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	4年以上に1度	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	その他(具体的に:)	5	5	5	5	5	5	5	5	5
対象 教科	国語	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	社会	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	算数・数学	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	理科	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	英語	5	5	5	5	5	5	5	5	5
	その他(具体的に:)	6	6	6	6	6	6	6	6	6
調査 規模	悉皆	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	抽出	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	希望制	3	3	3	3	3	3	3	3	3
問題の 活用方 法	過去の同一問題を活用	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	教育課程実施状況調査の問題を活用	2	2	2	2	2	2	2	2	2
質問 紙	学校に対する質問紙調査	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	児童・生徒に対する質問紙調査	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	その他(具体的に:)	3	3	3	3	3	3	3	3	3
公表 レベル	県	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	教育事務所	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	市郡	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	市町村	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	学校	5	5	5	5	5	5	5	5	5
	その他(具体的に:)	6	6	6	6	6	6	6	6	6

(注) 市郡…市は単体で、町村は郡としてまとめる場合

調査名称										
------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

B. 【平成22年度実施予定】

(○はいくつでも)

		小学 1年	小学 2年	小学 3年	小学 4年	小学 5年	小学 6年	中学 1年	中学 2年	中学 3年
調査 の 種類	独自に作成した調査	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	任意団体による調査	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	その他の調査	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	実施予定はない	4	4	4	4	4	4	4	4	4
実施 時期	4月	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	5月	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	6月	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	7月	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	8月	5	5	5	5	5	5	5	5	5
	9月	6	6	6	6	6	6	6	6	6
	10月	7	7	7	7	7	7	7	7	7
	11月	8	8	8	8	8	8	8	8	8
	12月	9	9	9	9	9	9	9	9	9
	1月	10	10	10	10	10	10	10	10	10
	2月	11	11	11	11	11	11	11	11	11
	3月	12	12	12	12	12	12	12	12	12

(Q55 B. 【平成22年度実施予定】 つづき)

(○はいくつでも)

		小学 1年	小学 2年	小学 3年	小学 4年	小学 5年	小学 6年	中学 1年	中学 2年	中学 3年
頻度	毎年	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	2年に1度	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	3年に1度	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	4年以上に1度	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	その他(具体的に:)	5	5	5	5	5	5	5	5	5
対象 教科	国語	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	社会	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	算数・数学	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	理科	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	英語	5	5	5	5	5	5	5	5	5
	その他(具体的に:)	6	6	6	6	6	6	6	6	6
調査 規模	悉皆	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	抽出	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	希望制	3	3	3	3	3	3	3	3	3
問題の 活用方 法	過去の同一問題を活用	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	教育課程実施状況調査の問題を活用	2	2	2	2	2	2	2	2	2
質問 紙	学校に対する質問紙調査	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	児童・生徒に対する質問紙調査	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	その他(具体的に:)	3	3	3	3	3	3	3	3	3
公表 レベル	県	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	教育事務所	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	市郡	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	市町村	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	学校	5	5	5	5	5	5	5	5	5
	その他(具体的に:)	6	6	6	6	6	6	6	6	6

(注) 市郡…市は単体で、町村は郡としてまとめる場合

調査名称										
------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

【独自調査を実施(予定)している教育委員会の全員の方へ】

Q56 独自に実施(予定)している調査と全国学力・学習状況調査との関係について、どう受けとめていますか。

(○はひとつ)

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1 重複等の問題があり、その改善が必要であるが、全国学力・学習状況調査の調査の切り替えによっても重複が解消されていない
→Q58へ 2 かつて重複等の問題があったが全国学力・学習状況調査の調査方式が切り替えられたことにより解消された
→Q58へ 3 既に役割分担を行っており、また、全国学力・学習状況調査の切り替えによっても特段問題は生じていない
→Q58へ 4 全国調査の調査方式が変更されたことにより、これまでの役割分担を変更することが課題になっている |
|---|

Q57 (Q56で4)「課題になっている」と回答した場合は、課題解決の予定がある場合は、課題解決の具体的な内容について、記入して下さい。

→回答後Q58へ

--

Q58 市町村が独自に実施している調査と、都道府県が独自に実施している調査について、対象教科、出題範囲・領域、対象学年等との重複をさけるなどの役割分担が図られていますか。

(○はひとつ)

1 図っている

2 図っていない

【全員の方へ】

Q59 その他、来年度以降の調査の実施について、ご意見があれば記入して下さい。

--

※全国学力・学習状況調査の結果を活用した取組を行っている場合、または行っていた場合、取組の概要が分かるパンフレット、リーフレット等の資料をアンケートと一緒に送ってください。

※アンケートは以上です。ありがとうございました。